

獣医療広告ガイドラインが改正されます！

令和6年4月1日から、「獣医療に関する広告の制限及びその適正化のための監視指導に関する指針(獣医療広告ガイドライン)」が以下のとおり改正されます。

これまで

これから

追加 正確かつ適切な情報提供の努力義務

獣医師に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ○ 専門科名、学位又は称号 ○ 診療機器、大臣指定診療施設 ○ 家畜防疫員、農業共済獣医師、衛指協指定獣医師 × 獣医師の専門性、履歴 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 専門科名、学位又は称号 ○ 診療機器、大臣指定診療施設 ○ 家畜防疫員、農業共済獣医師、自衛防疫指定獣医師 ○ 獣医師の役職履歴、専門性(大臣指定団体による)
診療内容に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ○ 家畜体内の受精卵の採取、犬猫の避妊去勢手術、ワクチン接種、フィリア症の予防、健康診断 × 高度な診療行為、ノミ・ダニ駆除、マイクロチップ装着 × 費用広告、誇大広告、比較広告 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 診療行為全般(愛玩動物看護師がいることも可) × 通常必要となる診療内容や費用の情報、診療のリスクや副作用に関する解説、問合せ先の併記がない診療広告 × 誇大広告、比較広告
WEB情報	<p>バナー広告等を除き、広告制限の対象外との基本的考え方</p>	<p>追加 広告制限の対象となりうるとの基本的考え方 追加 獣医療安全対策としてウェブサイトでの情報提供についてガイドラインで一定の管理</p>

(広告の一例)

主なリスク、副作用

費用

標準的な費用など別途発生する費用や内訳

■ 犬の避妊手術について ■

☺ 当院では、ご希望の方に犬の避妊手術を実施しております。

手術内容 メスの卵巣もしくは卵巣と子宮を取り除き、生殖能力をなくします。

メリット：望まない妊娠を避け、発情期ストレスを軽減できます。
 ※麻酔リスク、術中、術後の感染症リスクがございます。
 術後に何かあれば、下記連絡先まで連絡の上、ご来院ください

診療の流れ 治療期間：7～10日(抜糸含む)
治療回数：2回(抜糸含む)

事前検査
血液検査
……

手術
……

入院
……

抜糸
……

診療にかかる費用

総額 〇〇～〇〇円 目安 〇〇円	事前検査代金：〇〇～〇〇円 手術代金(麻酔含む)：〇〇円 入院代金：〇〇円 抜糸代金：〇〇円
---------------------	---

▲▲ 動物病院
(内科、外科)

電話：0120-〇〇〇-〇〇〇
 (提携病院連絡先：〇〇-〇〇)
 住所：東京都〇〇区〇〇〇〇
 www.〇〇〇〇〇.〇〇.jp
 火曜定休、分割払い可能
 診療時間：9:00～18:00

診療の内容
診療期間及び回数
通常必要とされる治療

診療施設の
問い合わせ先

- ・ 診療広告をする場合、診療内容や費用の情報、診療のリスクや副作用に関する解説、問合せ先等の併記が必要となるので、御注意ください。
- ・ 詳細については、農林水産省HP(以下のリンク)を御参照ください。
<https://www.maff.go.jp/j/syouan/tikusui/zyui/koukoku.html>
- ・ 御不明な点は、当所まで御連絡ください。